

令和3年6月23日  
三陸国道事務所  
岩手県  
田野畑村

復興道路《E45 三陸沿岸道路》

**復興道路が延伸！**  
たの は た み な み お か ん よ う  
**三陸沿岸道路「田野畑南～尾肝要」間が**  
**令和3年7月10日（土）16時00分に開通**

国土交通省が整備を進めてまいりました復興道路 三陸沿岸道路のうちたの は た おおし田野畑村大芦  
～たの は た同村田野畑 間 延長6kmが**令和3年7月10日（土）16時00分に開通**すること  
となりましたのでお知らせします。また、下記のとおり**開通式典を開催**します。

＜今回の開通による主な整備効果＞

- 販路拡大等による地域産業の振興を支援します。
- アクセス性向上により観光業等の地域活性化を支援します。
- 走行性向上により迅速かつ安定した救急搬送を支援します。

■開通式典

開通式典について、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、一般の方の参加を取りやめ関係者のみで行うこととします。

- 1) 日 時 令和3年7月10日（土）11時00分～
- 2) 場 所 しもへい たの は た まぎさわ 下閉伊郡田野畑村真木沢地内（別紙1：会場案内図参照）
- 3) 主 催 岩手県・田野畑村・国土交通省東北地方整備局
- 4) 次 第 挨拶、来賓祝辞、テープカット・くす玉開披、通り初め 等

また、今回の開通に関連してインターチェンジの名称が決定しましたので、併せてお知らせします。

たの は た み な み 田野畑南 インターチェンジ ←（仮称）たの は た み な み 田野畑南 インターチェンジ  
たの は た ちゅうおう 田野畑中 央インターチェンジ ←（仮称）たの は た 田野畑 インターチェンジ

※インターチェンジ名称は、地元自治体の意見を反映し決定しています。

※三陸沿岸道路（仮）の だ く じ野田IC～久慈ICについては、令和3年夏頃開通に向け事業を進めていきましたが、現在、今年3月に発生した切土法面の変状対策を行っているところです。

具体的な開通時期については、対策工事の進捗を踏まえ、別途お知らせ致します。

＜記者発表会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、久慈報道機関各社、東北専門記者会＞

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 TEL(0193)-62-1711  
副所長（改築担当） ば ば ひろゆき 馬場 裕之（内線204）

# 三陸沿岸道路 田野畑南～尾肝要

# 位置図



## ■ 開通式典

- 1) 日時：令和3年7月10日(土) 11時00分
- 2) 場所：岩手県下閉伊郡田野畑村真木沢地内
- 3) 主催：岩手県、田野畑村、国土交通省東北地方整備局
- 4) 次第：挨拶、来賓祝辞、テープカット、くす玉開披、通り初め等

※今回開通する区間は、無料で通行出来ます。  
※開通区間は自動車専用道路です。歩行者、自転車、軽車両、125cc以下の二輪車は通行出来ません。  
※開通時間直前の路上駐車は、通行の妨げとなりますのでご遠慮願います。  
※お車で越しの報道関係の方は、「別紙1：会場案内図」を参照下さい。  
※報道関係の方は、別添「送信票」による事前申し込みをお願いします。

# 地域産業の振興を支援

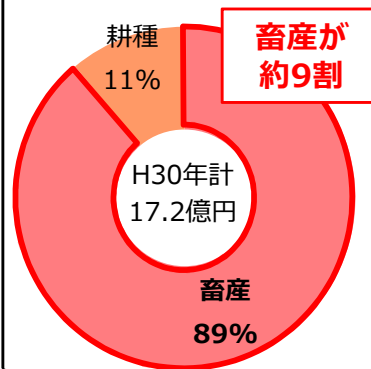
- ◆ 田野畑村の農業産出額のうち、約9割が畜産。そのうち、乳用牛(生乳)が約2割を占めており、生乳生産量は年々増加傾向
- ◆ 田野畑村ブランドである「たのはた牛乳」を製造する工場では、今後の販路拡大を見据えた設備投資を実施
- ◆ 今回開通区間を含む三陸沿岸道路全線開通による移動時間の短縮により、遠方への販路拡大等が図られ、地域産業の振興を支援

## ▼ 田野畑村内牛乳製造工場における主な出荷ルート

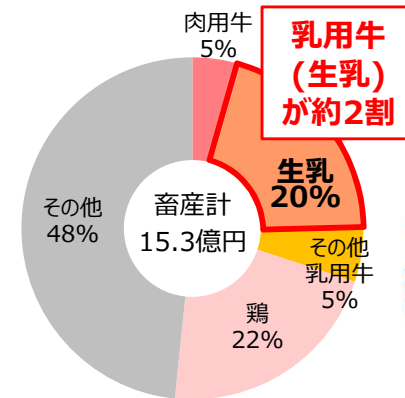


## 《田野畑村の農業》

### ▼ 農業産出額内訳



### ▼ 畜産の農業産出額内訳



### ▼ 製造された牛乳・乳製品



写真：田野畑村内牛乳製造工場提供

資料：平成30年 市町村別農業算出額 (推計)

### ▼ 生乳生産量の推移



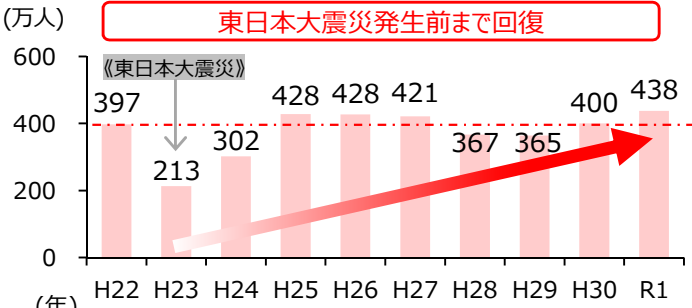
### 《牛乳製造企業の声》

- ◆ これまでの三陸沿岸道路の開通で、運搬時間が短縮したことによって、ドライバー運転疲労の軽減や燃料費の削減等が図られている
- ◆ 今後、三陸沿岸道路全線開通により、**更に円滑な物流が可能となることから、販路の拡大を検討している**
- ◆ 仙台市や釜石方面に営業を行っており、今後の製造量の増加に備え、**廃水処理施設の設備投資を行い、処理量を従来約1.5倍に拡張した**  
(H29.6、R1.6 R3.5 田野畑村内牛乳製造工場ヒアリング結果)

# 観光業等の地域活性化を支援

- ◆三陸沿岸北部には東北で6箇所ある「特A級資源」の一つ「北山崎」等の自然観光資源があり、近年の観光入込客数は震災前まで回復
- ◆復興まちづくり計画のもと明戸キャンプ場がリニューアルオープン(H27.4)し、三陸沿岸道路延伸が続いた近年に利用者数が急増
- ◆今回開通区間を含む三陸沿岸道路全線開通により更なるアクセス性の向上が期待され、観光業等の地域活性化を支援

▼三陸沿岸北部地域※の観光入込客数の推移



▼三陸沿岸北部地域※の主な観光資源の位置図

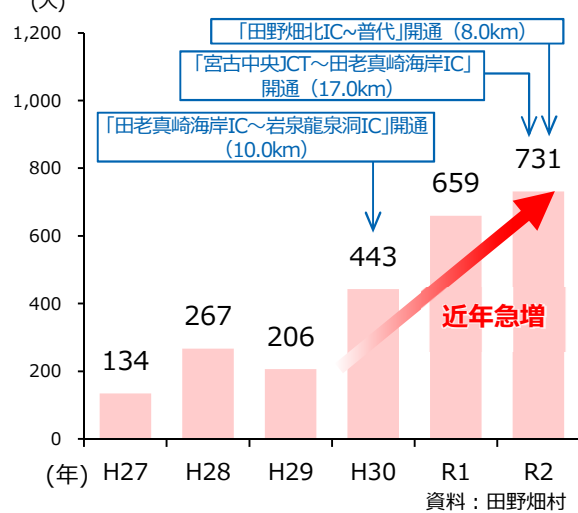


《明戸キャンプ場》

- ＜施設概要＞
- ・炊事棟と公衆トイレ
  - ・キャンプファイヤーサークル
  - ・オートキャンプサイト
  - ・フリーテントサイト



▼明戸キャンプ場の利用者数の推移



《自治体の声》

- ◆明戸キャンプ場は主に盛岡市・宮古市方面からの来訪が多い。三陸沿岸道路整備により、北山崎や鶴の巣断崖の景勝地への観光等、キャンプ場等の周辺施設の利用者数の増加等が期待される
- ◆三陸沿岸道路整備による移動時間の短縮によって、多くの方に立ち寄っていただく機会が増加し、田野畑村の観光業など、地域活性化に繋がることが期待される

(R3.5 田野畑村ヒアリング結果)

観光資源ランク

**S：特A級資源**

わが国を代表する資源であり、世界に誇示するもの。日本人の誇り、日本のアイデンティティを強く示すもの。人生のうちで一度は訪れたいもの。

**A：A級資源**

特A級に準じ、わが国を代表する資源であり、日本人の誇り、日本のアイデンティティを示すもの。人生のうちで一度は訪れたいもの。

**B：特別地域観光資源**

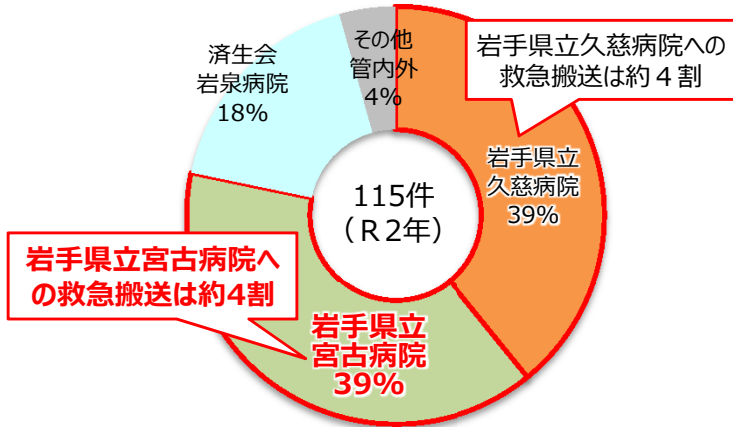
その都道府県や市町村を代表する資源であり、その土地のアイデンティティを示すもの。その土地を訪れた際にはぜひ立ち寄りたもの。また、その土地に住んでいる方であれば一度は訪れたいもの。

資料：公益財団法人日本交通公社HP

# 迅速かつ安定した救急搬送を支援

- ◆宮古消防署田野畑分署からの救急搬送先のうち、約4割は岩手県立宮古病院へ救急搬送
- ◆田野畑村内では交差点やカーブが存在する国道45号を救急車が走行しており、三陸沿岸道路と比較して迅速性・安定性が劣っている
- ◆今回開通により、田野畑村中心部から岩手県立宮古病院まで三陸沿岸道路の利用が可能となり、迅速かつ安定した救急搬送を支援

## ▼宮古消防署田野畑分署の救急搬送実績

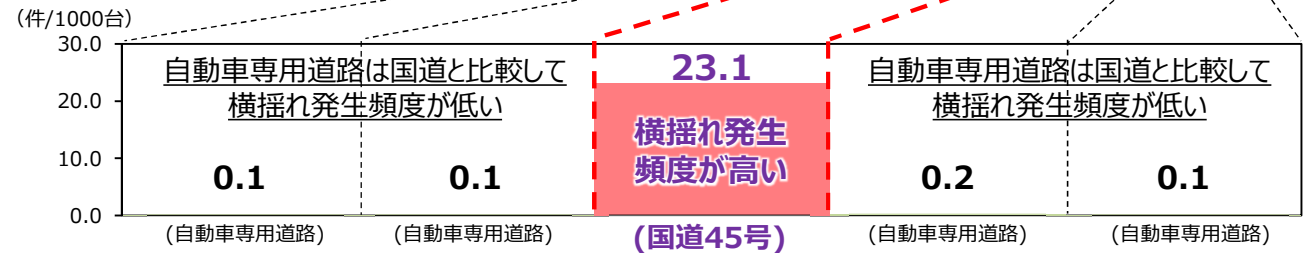
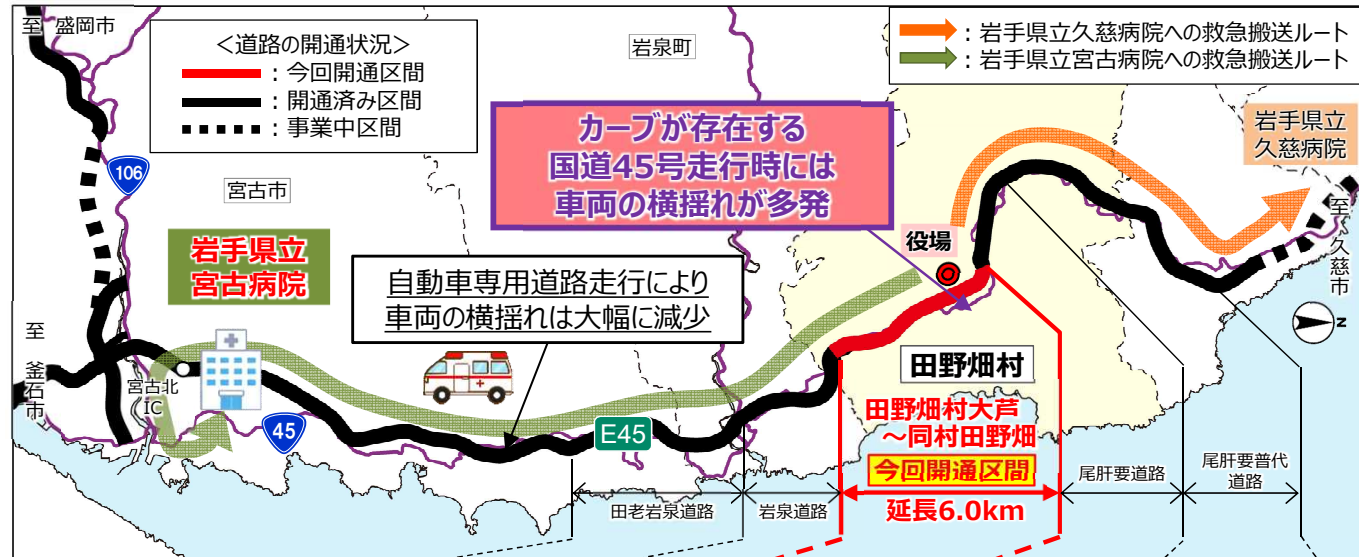


資料：宮古地区広域行政組合消防本部提供資料

## ▼宮古北ICを利用する救急車

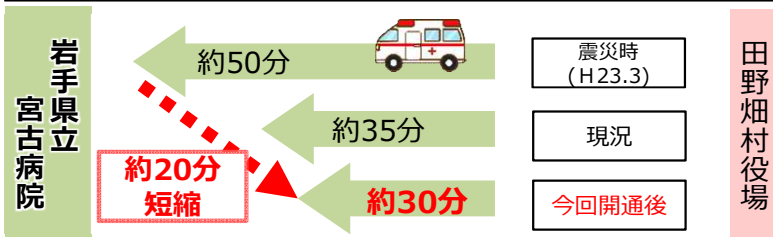


## ▼田野畑村から岩手県立宮古病院への救急搬送ルート・横揺れ発生頻度



資料：ETC2.0プローブデータ (R3.3) ※横揺れ：±0.25G以上の左右加速度を対象に集計

## ▼救急搬送時間の変化



資料：H27全国道路・街路交通情勢調査結果  
昼間非混雑時旅行速度（上下線平均）、H27年以降の開通区間は設計速度を基に算出  
集計対象区間：田野畑村役場～岩手県立宮古病院

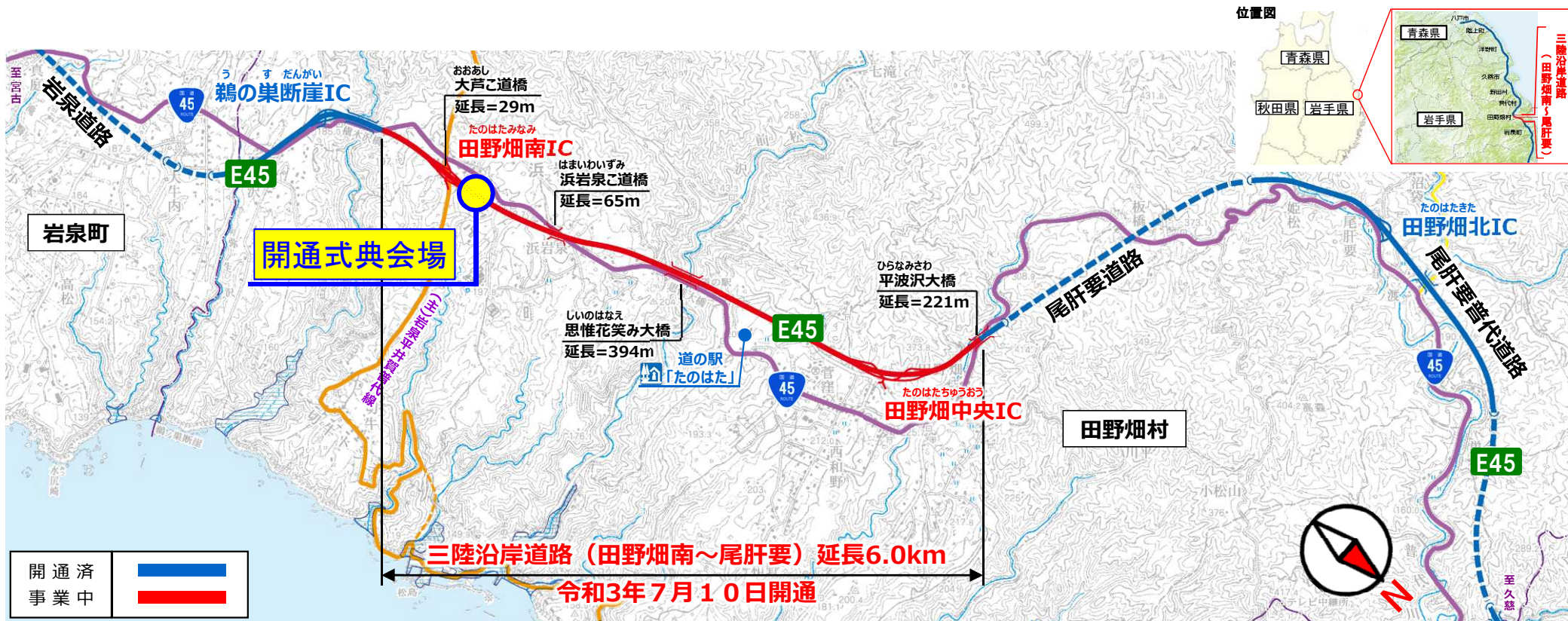
## 《救急隊員の声》

- ◆田野畑村の南部から岩手県立宮古病院までの救急搬送は、**三陸沿岸道路（自動車専用道路）を利用して、迅速かつ安定した救急搬送**を行っている
- ◆しかし、**田野畑村内では、交差点やカーブが存在する国道45号を走行**するため、三陸沿岸道路走行と比較して、迅速性や安定性が劣っている
- ◆今回開通により、**田野畑村中心部から三陸沿岸道路の利用が可能**となり、迅速かつ安定した救急搬送が可能となる

(R3.5 宮古消防署田野畑分署ヒアリング結果)

# 開通式典会場 案内図

別紙 1



( 別 添 )

F A X 送 信 票

【報道関係者の入場について】

台数把握のため、下記にご記入のうえ、6月30日(水)までに本状をFAXで提出願います。

別途駐車券をお送りいたします。

三陸国道事務所 総務課 行き

FAX 0193-71-1734

○駐車台数 台

住所 〒

会社名

部署名

取材者氏名

電話番号

※こちらから連絡させていただく場合があります。連絡がとれる電話番号を記入ください。

※開式前に式典内容等の説明をさせていただきますので、10時20分までに式典会場にお集まり頂きますようお願いいたします。